

令和2年1月28日

事業所名 いけだデイサービスセンター小島館
管理者名 田中 佐和子 印

いけだデイサービスセンター小島館 運営推進会議開催報告書

開催日時	令和2年1月22日(水)18時00分~19時00分	
開催場所	いけだデイサービスセンター小島館(事業所内・外)	
サービス区分	地域密着型通所介護事業所	
出席者の状況	委員(職種)	委員数(5)名 / 出席(4)名 欠席(1)名
	A(利用者家族)	(知見を有するもの)
	B(民生委員)	D(民生委員)
	C(地域包括)	()
	()	()
	職員(役職)	高山 明男(社協局長)
	丸山 出美(小島館主任)	()
議題	1 運営状況について 2 介護保険外事業について	
報告事項	1 利用状況 2 職員の状況 3 職員会議・研修内容 4 介護中アクシデント 5 介護保険外事業 等	

会 議 録	
1	開会
2	あいさつ 池田町社協高山局長
3	委員の委嘱
4	自己紹介
5	運営推進会議について
6	委員長・副委員長の選出 委員長： C 副委員長： B
7	現状報告
	(1) 運営状況について 事務局より資料に沿って報告
	(2) 介護保険外の事業について 事務局より資料に沿って報告
8	質疑応答・意見交換等
	D委員：初めてなので全く何もわからなくてすみません。
	普段の月曜日から金曜日までは障害の方たちがいらっしゃってるんですか？
事務局 田中	：小島館は障害ではなく介護保険対象者が利用する場です。
D委員	：では、そういった介護度をもった方たちが決まってお利用なさっているってことですね。
事務局 田中	：はい。1日の定員が10名ですので、10名程度毎日ご利用なさっています。
D委員	：では、この土曜日にやっているお茶会というのはどうゆう方達がいらっしゃってるんですか？
事務局 田中	：1時30分から3時まで小島館を開放してどなたでも来ていただいてお茶を飲んで話して頂くという会です。
	昔は皆さんお互いのうちでお茶のみに行ったり来たりしていたのに今はそういった場所がなくなってきているので、小島館を開放してここを使ってください。ということからお茶会が始まりました。
D委員	：井戸端会議みたいな感じですね。
事務局 田中	：ですが、最近は人数が少なくなってきてしまっていて決まった方は来て頂けているんですがなかなか新しい方は来て頂けていないです。
	ボランティアさんが主になって対応して頂いています。
D委員	：この前も吾妻町のふれあい会で70歳以上の方たちを呼んで

会 議 録

お昼を作って食べたりしていて、そういう方達が小島でボランティアをしているとチラッと聞きました。

事務局 田中：ボランティアさん2名ずつ当番で来て頂いてお茶を入れたり、お茶菓子を出してくれたり、果物の皮をむいて下さったりしています。小島の職員は場所を提供するだけです。

小島のお茶会は皆さんお茶を飲んでただただ話だけです。

皆さん普段のことを話されたり、ご近所の方の心配をしています。

D委員：そういうときには役をやらせていただいている私は来た方がいいんですか？来なくてもいいんですか？

事務局 田中：自由参加なので来られるときに来て頂いて様子を見ていただければと思います。

この前のお茶会にはB民生委員さんが来てくださいました。

B委員：この前のお茶会は割と人数がいましたね。

皆さん知った方達で、今日はこの方が来ていないとか来れば良かったのにとか、そういう話をしていました。

一人暮らしの方たちも来ているみたいですね。

D委員：では、この辺の方たちが皆さん誘いながらお茶会に参加してるんですね。では予約とかそういうのはなしで皆さん自由に参加していいってことですね。この辺の方たちは小島館でお茶会をやっているって事を皆さんご存じなんですか？

B委員：2丁目は以前そういう話は聞いたけれど最近聞いていないですね。ふれあい会で小島館でお茶会をやっていると聞いたことはあります。

D委員：では、ふれあい会の会長さんたちは小島館でお茶会をやっているってことをご存じなんですね。

B委員：そうですね。

C委員長：地域密着ということでこの辺の方たちがいらしてますよね。

以前より利用される方の人数増えてますか？

事務局 田中：そうでもないんですよ。去年のほうが人数は沢山きていただいて

会 議 録

いたんですけど。

B委員：前任の民生委員の方がこの辺の方たちを誘って来てくれていたりしていました。

C委員長：来たい人は沢山いるんですけど、やはり足が無い。との理由でご利用されていないんです。

B委員：送迎とかはやっていないですよね？

事務局 田中：この前も送迎の話が出たんですがもしも事故とかあった場合責任はとれないとの理由で行き詰ってしまいました。。

D委員：町内でやっているふれあい会も歩ける方が参加できるって話を伺ったんですけどそうゆう感覚で受けとっていいんですね。

事務局 田中：Bさんこの前参加して頂いてどうでしたか？

B委員：知っている方たちがいたので、その方達ばかりと話してましたが、向こう側の席の方たちとあまりお話が出来なかったんですけど、何回か通っているうちに皆さんとお話が出来そうでした。

事務局 田中：そうですね。皆さん自然とお友達になって今日はあの方がきていなくてさみしい。など心配したりしています。

C委員長：皆さん顔見知りになって輪が広がって行きますね。

では家族代表のAさん去年とまたどんな感じでデイサービスをご覧になられていますか？

A委員：小島館にお世話になって4年半くらいになります。忘れっぽいとかの進行もお世話になっているので緩やかでありがたく感じています。その人にあつた手仕事の提供や血圧が高いのでお風呂は短めになどきめ細やかに介護をしてもらっているので、穏やかに毎日過ごしています。介護者としてはとても心強く思っています。

C委員長：デイサービスから帰ってくるとお疲れではないですか？

A委員：こちらでいろいろしていただいたことを家に帰ってくるとほとんど覚えてないんですよ。どうだった？と私が聞いても忘れちゃって何にも覚えてないだよ。と言っています。

会 議 録

事務局 田中：お茶を飲んだ後皆さんで帰りにゲームや歌やちょっとした体操をやっています。その時が一番笑ったり、声を出したり、楽しそうにしています。

A 委員：そんなに楽しんでいるなら覚えていて欲しいけれど、本当に忘れてしまうようで私も話を聞いても張り合いが悪いな、と感じてしまう。ですが、とてもたすかっています。

C 委員長：小島館に通っていて良かったですね。

A 委員：そうですね。土日は小島館お休みなんですけど家にいると顔つきがポーとしてしまうというか、やっぱり小島館に通っているときの顔の方が生き生きしてます。

C 委員長：私もつい最近小島館にご利用者のご紹介をしたんですが、満杯ということで断られてしまいました。

小島館は畑があるということが特色なんですよ。

皆さん土に触れたり収穫した野菜を楽しみにしたり、とてもいいところですよ。なかなか畑までやらせてくれるディサービスはないんです。

事務局 田中：ほんとに限られた方しか畑はできないんですが、それでもそれを通じて収穫した野菜を料理して切って頂いたりして、みんなで食べるということを楽しみにしてらっしゃる。

C 委員長：でも、大変ですよ。毎回毎回料理を作って出すというのは。

事務局 田中：毎回同じようなものになってしまいますが、皆さん喜んでくださっていて、残食はほとんど小島館はありませんね。

C 委員長：テーブルに飾ってあるお花も素敵ですね。

事務局 田中：お花の先生がご利用者様でいらっしゃって毎回手を加えてくださってます。

D 委員：ほんとに素敵ですね。

事務局 田中：小島館の壁に貼ってある貼り絵もすべてご利用者様の作品です。町の文化祭に出したりしています。

会 議 録

最初は乗り気ではなかった方もすっかり、はまってしまって集中して貼り絵をしています。色を考えたり、細かく切ったり貼ったりと機能訓練にもなっています。

C委員長：小島館で何か困っていることはありませんか？

事務局 田中：男性のご利用者様があまりいないですね。私たち通常3名で営業しているもので、レクリエーションも限られてきてしまいます。今は皆さん貼り絵や脳トレなどテーブルで行うものがほとんどで、もし、男性の方がご利用するってなった時に何をやっていただいていいかわからないですね。

男性はどちらかと言えばリハビリを希望しているので、なかなか狭い小島館ではむずかしいですね。

D委員：お昼はキッチンスマイルとありますが、どこなんですか？

事務局 田中：やすらぎの郷にあります。お昼にそこからおかずだけ取りに行く形になります。ご飯と味噌汁は小島で用意してます。後はここで取れた野菜やご利用者様のお家から頂いた野菜を職員が一品か二品作ってお出ししてます。

事務局長 高山：ご利用者さまによって食事の形態をかえてお出ししています。

D委員：ここに出て来られる方は幸せですね。

事務局 田中：皆さまやっぱりお風呂は大好きですね。小島は一人一人個浴でお湯加減もその方に合わせて入って頂いています。

C委員長：小島の見学はいつでもできるんですか？

事務局 田中：はい。いつでもどうぞ。

C委員長：そろそろ時間になりましたので、終わりにしたいと思います。次回の開催はいつくらいになりますか？

事務局 田中：次回は7月位に予定しています。また、よろしく願いいたします。